

どこにどんな臓器があるかを丸暗記するだけでは、
臨床の医療者にとっての「使える知識」にはなりません。
その痛みが、どういうルートを通して、
どのように知覚されているのか(あるいはされないのか)を
知っておかなければいけない。

Chapter

0

痛みをわかるための 解剖生理